

JARL

# 倉敷クラブ報

第266号

2006年10月7日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

## 目 次

|                    |        |    |
|--------------------|--------|----|
| はじめに               | JA4XZR | 1  |
| JA4YAB AWARD VIEWS | JA4XZR | 2  |
| 2006ハムフェア四方山話      | JA4XZR | 3  |
| CQローカル             | JH4EOV | 5  |
| 岡山県支部だより           |        |    |
| ミーティング担当からのお知らせ    | JG4BCG | 6  |
| ハムフェア2006見学記       | JA4KI  | 7  |
| お知らせ               |        | 11 |

---

### 次回定例ミーティングのお知らせ

8月から会場が変更しております(第1土曜日)

日 時:平成17年12月2日(土18時30分~)

場 所:市内中島1000-1 クラモク建築センター(駐車場あり)

次回以降の定例ミーティング 18年2月3日 4月7日 6月2日

---

### 倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者:JH4EOO)

JP4YCK 1292.58MHz (運用責任者:JA4AXM)

---

### 倉敷クラブ役員

|             |        |          |        |
|-------------|--------|----------|--------|
| 会長(兼アワード担当) | JA4XZR | クラブ報担当   | JA4AJB |
| 副会長(兼会計担当)  | JH4GNE | クラブ報担当   | JH4EOO |
| 副会長(兼監査担当)  | JJ4GAU | ミーティング担当 | JR4BXK |
| 庶務担当        | JH4EOV | ミーティング担当 | JG4BCG |
| ”           | JL4TTY | 顧問       | JA4KI  |

---

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JH4EOO

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております  
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願い  
します



# は じ め に

JA4XZR 福岡 康男

今年も「倉敷屏風祭」の季節になりました。その昔阿智神社の祭礼は、別名で屏風祭とも呼ばれていました。

江戸時代の文化・文政年間（1804～1830）町内の各家が、通りに面した格子戸を外し、自慢の屏風を飾り、花を生けて人々をもてなしたのが始まりといわれます。

昭和初期まで続いていたといいますが、いつしか途絶えていました。人々との心のふれやいや語らいを楽しんだ良き昔の思い出をたどり、その伝統を現代に生かすべく“倉敷屏風祭”が市民有志で作った実行委員会により町衆文化の象徴として5年前に復活しました。

JARL倉敷クラブでは電波を通じてこのユニークな「わが家のおひろめ祭」を国内外にPRしています。

年一回、蔵出しの秘蔵の屏風の中から、今年のQSLカードに選んだのは昨年の屏風祭で、重要文化財 楠戸家住宅（はしまや呉服店）に飾られて評判を呼んだ郷土出身の犬養木堂宰相の書です。



犬養毅は、号を木堂と称し昭和6年（1931年）12月、76歳のとき第29代の首相となり、翌年5月15日、有名な『話せばわかる』という言葉を残し、首相官邸において凶弾に倒れました。これがいわゆる5・15事件です。昨年は木堂生誕150周年でした。

# JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

## 【今後の市町村の合併予定情報】

| 合併年月日        | 都道府県名 | 新市町村  |           | 合併形態  |
|--------------|-------|-------|-----------|-------|
| 2007. 01. 01 | 福島県   | 本宮市   | もとみやし     | 合併/市制 |
| 2007. 01. 29 | 福岡県   | みやま市  | みやまし      | 合併/市制 |
| 2007. 03. 12 | 京都府   | 木津川市  | きづがわし     | 合併/市制 |
| 2007. 03. 31 | 鹿児島県  | 天城伊仙町 | あまぎいせんちょう | 合併    |
| 2007. 03. 31 | 鹿児島県  | 屋久島町  | やくしまちょう   | 合併    |
| 2007. 04. 01 | 新潟県   | 新潟市   | 政令都市 8区   | 区制    |
| 2007. 04. 01 | 静岡県   | 浜松市   | 政令都市 7区   | 区制    |
| 2007. 12. 01 | 鹿児島県  | 新市名未定 | 旧揖宿郡・川辺郡  | 合併/市制 |

久し振りにDXCCにニューエンティティーが二つ誕生！！

このために今年の夏はそうでなくても酷暑に悩まされましたが、新しく誕生したエンティティーをゲットしておかなければいけないので、より熱い夏でした。

1991年の旧ユーゴスラビア国家の解体後、スロヴェニア共和国(S5) クロアチア共和国(9A)、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国(Z3)、ボスニア・ヘルツェゴビナ(T9)の各国が独立しました。そのような情勢の中で、1992年セルビア共和国とモンテネグロ共和国は、新「ユーゴスラビア共和国(YT-YU、YZ)」を樹立、その後、2003年2月にセルビア・モンテネグロ共和国に国名を変更しました。しかし政情の変化により、2006年6月4日に、モンテネグロ共和国の独立宣言がなされ、6月22日に国連加盟国と認められました。

6月15日のDXCCのルール改訂の結果、スウェインズ島がセパレート・エンティティーとみなされ337番目のエンティティーとして認められました。

336番目のモンテネグロ共和国、337番目のスウェインズ島とも早速大規模なDXペディションが実施され、世界中からの大パイル・アップを受けていました。

CQ ham radio 9月号224頁-225頁に【DXCC Honor Roll(2006年JA版)】が掲載されました。これはARRLの機関紙"QST"2006年8月号に発表されたものです。オーナーロールの対象者は現存エンティティー数335~326のクレジットを受けた人で、#1 Top of the H. R.の対象数は335です。



8月19日(土)に、東京都江東区有明の東京ビッグサイト西2ホールで開催されている、ハムフェア2006を見学に行きました。

私にとっては1994年以来12年ぶりのハムフェアでした。

ハムフェア2006のキャッチフレーズは「ハムフェア楽しさ見つけて30年」で、そのとおりに楽しい一日でした。

ハムフェア開催三十回記念として、現在に至るハムフェアに関する特別展示をはじめ、IT社会と融合したアマチュア無線のそれぞれのジャンルの中で、チャレンジするアマチュア無線の世界を堪能してきました。



#### ハムフェア開催第30回記念アワード「ハムフェアアイボール30アワード」

ハムフェア2006開催期間中に会場内で、異なる30局とアイボールQSOして会場内で配布の専用申請書に30局分のコールサインと氏名を書いてもらうというのが申請要件です。

私の申請書の30局の中には久しぶりにお逢いしたJA1AN原会長はじめ旧知のOMや、開局したばかりのビギナーなど実に多彩な顔触れになりました。



JARLコーナー・ビジネスコーナー・クラブコーナー・JAIAコーナーと盛り沢山の見どころを回りながら、ハムフェアでのEYE BALLを約束していた人だけでなく、思いがけない出会いもありました。

8月19日(土)13:00~13:50 笑福亭瓶太さんの小気味よい上方流「無線落語」をたっぷり聞くことができました。もっともこのイベントは今回のお目当ての一つであり、上京するときのANAのダイヤを調整したくらいですから満足しました。

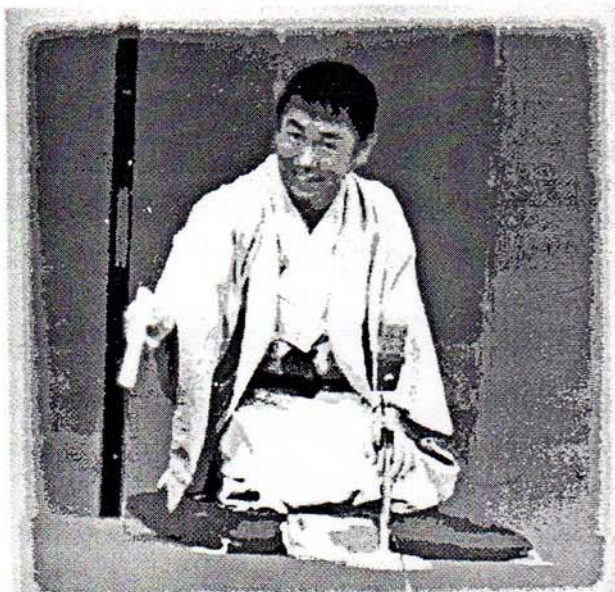
公演が終わったあと、ラグチューをすることができ、彼の師匠である旧知の「笑福亭鶴瓶」師匠のこと、私の幼少からの友人である「露の五郎」師匠のことなど・・・話はつきませんでした。

瓶太さんは現在、本業の落語のほか、関西地方のケーブルテレビ局のレポーターなどで活躍しています。

瓶太さんの無線落語は、昨年の関西アマチュア無線フェスティバルで初公開されました。アマチュア無線の世界を上方落語の小気味よさで風刺した無線落語は、来場者の大好評を集めました。

瓶太さんは今年のKANHAM(6月10日・11日開催)にも出演し、さらにパワーアップされた無線落語第二弾が公開され昨年にも増した好評を集めました。

瓶太さんは、このアマチュア無線落語への挑戦をきっかけとして、今年6月11日に大阪府池田市で開催された、日本無線協会の4アマ臨時国家試験を受験して、みごと合格！アマチュア無線家の仲間入りを果たしました。



私が今回頂いた名刺には早速、「JO3KHA」と書かれていました。その場でQSOができなかったのは残念でしたがそのうち機会があるでしょう。

そして今日は、瓶太さんの無線落語が「KANHAM」に次いで、「ハムフェア2006」のイベントコーナーに満を持して登場したわけです。

彼の小気味のよい語りの落語の真髄は、「ハムフェア—無線落語・寄合い無線」の「DVD」が到着しましたら、皆様にも披露する予定です。 乞うご期待。



CQ ローカル (庶務連絡)

De JH4E0V

JL4TTY

● お悔やみ申し上げます。

★ 9月5日 JA4AJB 安田 誠 様のご尊父(正二)様のご逝去の悲報に接し  
クラブより弔電を打ちお悔やみ申し上げます。ご冥福をお祈りします。

以上

JARL岡山県支部だより

8月27日(日) 笠岡市防災訓練 笠岡市金浦中学校グラウンド

終了後 役員会

9月1日 (金) 「ハムフェスタ笠岡2006」特別局開局式 (笠岡市)

8J4HAM

9月10日(日) 岡山県総合防災訓練 岡山市内尾、岡山市環境保健センター

グラウンド。石井県知事、高谷岡山市長、市消防署、警察署

自衛隊(岡山、山口)運送会社、地区住民、etc .ATV伝送協力

終了後 役員会、クラブ代表者会議

9月10日(日) おかやま総会実行委員会会議

児島文化センター 第二会議室

JARL高橋課長 JTB (全観トラベル) 4名 支部長、

役員、登録クラブ代表者他21名

- 1、 実行委員長挨拶
- 2、 開催準備進行状況経過報告及び実施計画
- 3、 晴れの国おかやま総会担務 担当者紹介
- 4、 今後のスケジュール説明
- 5、 開会場所及び日程の変更説明
- 6、 その他

☆ スタッフ大募集中 !

皆様のご協力よろしくお願いいたします

9月24日(日) ハムフェスタ笠岡2006 (ハムの集い)

10月1日(日) 非常通信シンポジウム (笠岡市) 普通救命講習会

## 餘部鉄橋と温泉地の移動

9月に入り急に涼しくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか  
これが最後の移動案内になりますが、表題にもありますように、餘部鉄橋と温泉地の  
移動を計画しました。多くの参加をお待ちしています。

### 記

- 1、 日 時 平成18年10月22日(日)
- 2、 集合時間 中電社宅前 午前6時出発
- 3、 会 費 4000円/一人
- 4、 集合場所 中電社宅前(6時) 平松家(6時5分) 若林倉庫前(15分) 倉敷駅北口(20分)
- 5、 目的地 消え行く餘部鉄橋見学と湯村温泉の旅



※ 今回はゆっくりと時間をとって温泉に入れるようにしていますが、交通事情等  
によっては時間変更もありますのでご了承ください。準備等は各自でしてくだ  
さい。

※ 車を止められる方は各自で連絡をして了解を得てください。

以上

## 新年会のお知らせ

新年会のお知らせの季節がやってきました。今年もチボリ公園にて新年会を計画して  
います。皆様のご参加をお願いします。

### 記

1. 日時 平成19年1月7日(日) 11時から
2. 場所 チボリ公園入場口前 10時30分集合

\* 12月20日までに 若林さん 平松さん迄 参加の連絡をお願いします。

以上



昨年と一昨年は、私の都合で初日の見学ができなくなり、二日目の見学になったが、今年は、8月19日の初日の見学ができることになった。ただ、8月15日のひと月遅れの盆の休みのすぐ後で、故郷から都会へ帰る人達のために、列車の切符がうまく取れるかどうかを心配したが、かろうじて企画切符を利用して取ることができ、希望の列車で往復することができて、久しぶりに開会式の様子などを見ることができた。

19日は朝からかなりの高温で、午前7時の気温が、都内で既に29.6度あるとホテルのTVが報じていた。予め東京駅八重洲口から東京ビッグサイトへ行く都バスの時刻を調べたら、8時台は30分と46分しかなかったので、46分に乗ることにしてホテルを出た。東京駅八重洲南口の都バス乗り場①に着いたら10人位が並んでおり、間もなく「東16」系統東京ビッグサイト行きのバスが来て、遅れて来た人達をかなり待って、定刻より遅れて発車した。

東京ビッグサイトへは、9時半頃に到着した。念のためにと帰りのバスの時刻をバス停で見たら、私が以前調べた後に変更されたらしく、かなり変わっていたので手帳にメモし直した。

会場は昨年までと同じく、東京ビッグサイト西2ホールで、バスを降りてバス通りを横断してまっすぐ進み、西展示場入り口を入ったところだった。

開場まで30分近くあるのだが、入り口のゲートの前には、既に大勢の人達が、ジグザグに造られた待ち行列に並んでおり、ゲートの右横の4つある入場整理券窓口にも多くの人々が並んでいて、早い人は5時過ぎから会場付近に来ていたそうである。開会時間が近づくと余計混雑するので、入場整理券窓口に並んで入場券を入手した。券番はNo.016300だった。

入場券の上部には、コールサインと氏名を記入する欄があり、いつもはJA4KIを大きく書いて、JA1BRPを付け足しに小さく書くのだが、今日は、ハムフェア開催30回記念イベントの「アイボール30アワード」に参加するつもりなので、私が二つのコールサインを持っているということがよく分かる様に、二つのコールサインを同じ大ききさで書いて、胸ポケットへ差した。

10時近くになり、開会式が始まった。入場を待っている人が沢山いて、開会式の模様を近くで撮影できそうにないので、エスカレーターで2階のロビーへ上がり、上からズームを使って撮影した。以前の開会式とは違って、多くの来賓の挨拶はなく、わずかな時間で終わった。

開会式の後片付けが終わるのを待って、定刻より少し前に入場が始まった。ところが、いつもは入場が始まってほんの数分で行列が無くなるのに、今年はなかなか無くならない。自販機で飲み物を買って飲んだりして時間をつぶしたが、17分経ってもまだ行列が続いているので、意を決してその行列に並ぶことにした。行列の最後尾では、JARLの職員が、パワーメガホンを持って案内している。良く聞けば、その行列は入場整理券を買うためのもので、入場整理券を持っている者は、短い行列で入ることができた。

JARL Webによると、8月19日の入場者は、17,000人で、昨年より1,000人多かったらしい(二日間の入場者の合計は29,000人で、昨年と同数)が、感じとしては、もっと多かった様な気がした。

ゲートから会場内へ入ってまず最初に、すぐ左側にあるインフォメーションへ行ってガイドブックをもらい、ガイドブックの3ページの記念スタンプ欄に来場記念スタンプを押した。

ガイドブックによれば、ハムフェア2006は、昨年同様四つのコーナーに分けられている。

AブロックはJARLコーナーで、A-01からA-14まで14のコーナーがある



(昨年より一つ多い)。A-11 のイベントコーナーでは、二日間にわたって、11 時から 16 時まで、プログラムに従って、10 のイベントが行われ、初日の 13 時から、関東では初の「ハム落語」が上演される。他に A-15 では、絵画コンクールの入賞作品の展示が行われており、A-16 では、特別記念局 8 J 1 A の運用が行われている。

B ブロックはビジネスコーナーで、B-01 から B-21 まで 21 のコーナーがある(昨年より二つ少ない。今年は飲食物を扱うコーナーは別に掲げられている。)。B-16 の CQ ham radio のブースでは、講演会などのイベントが行われ、会議棟 601 号室では、19 日のみ 4 アマ・3 アマ直前模擬テストがプログラムに従って行われることになっている。

C ブロックはクラブコーナーで、一般展示コーナーは、C-001 から C-117 まで 116 のコーナーがあり(昨年より三つ少ない)、純粋展示・発表コーナーは J-01 から J-39 まで 39 のコーナーがある(昨年より一つ多い)。

D ブロックは JAIA コーナーで、D-01 から D-05 まで、JAIA の 11 社の中から 5 社が出展している(昨年より一社多い)。ここで奇異に感じるのは、あの有名なスタンダードは、JAIA の 11 社の中には社名がなく、このブロックではない B ブロックのビジネスコーナーに出展されていた。

他に、飲食物を販売する会社が一社入っている。

また、同じ東京ビッグサイト会議棟 6 F 605 会議室で、日本無線協会が、19 日のみプログラムに従って、当日受付当日合否発表の第 3 級・第 4 級アマチュア無線技士臨時国家試験を行っている。

まず最初に「アイボール 30 アワード」に参加することにして、JA4KI で挑戦した。このアワードを発行してくれるハムフェア開催 30 回記念展示のブースの前には、多くの参加者がたむろしており、次々と参加者のコールサインと氏名を、申請書になるエントリーシートに書いてもらうことができた。私は、2 局の免許人なので、私とアイボール QSO をした人は、一度に二つに欄が埋まるので、VY 喜ばれた。大した時間がかからずにアワードは完成し、私のコールサインがパソコンで打たれたアワードをもらうことができた。

次に、JARL 経由の QSL カードを、QSL 転送のブースへ持参し、JARL コーナーを見て歩いて写真に撮った。

続いて、入り口に近いところにある JAIA コーナーを見たが、詳しく見るといつものごとく悪い虫が起こりそうなので、見たのか見てないのか分からない様な見方をしながら、各ブースを写真に撮った。

JAIA コーナーの隣のビジネスコーナーへ行った。ここは、少しはその気になって見て、写真も撮った。特にスタンダードのコーナーはきれいで、FB なものが沢山あるのは分かっているのだが、近づいて悪い虫が起きてはまずいので、少し離れたところから写真を撮るだけにした。TOKYO HY-POWER のブースでは、団扇をくれた。

ビジネスコーナーが終わりになったところの壁際には、特別記念局 8 J 1 A の運用コーナーがあった。現在の運用周波数が白板に書いてあったので、それを見ながら V・UHF の FM ハンディートランシーバーを取り出して、イヤホンに耳に入れてワッチしたが、よくわからない。そのうちに係の人と思われる人が、私が QSO しようとしているバンドの周波数を消してしまった。仕方なく、イヤホンを耳に入れたまま、見残しているビジネスコーナーを見て歩いて写真に撮った。

昼食には少し早いですが、12 時近くなるとレストランが QRM になるので、早めに食事に行くことにして、会場を出てすぐの所にある、ニュー・トーキョーで食事をした。食事をしている内に、だんだんと混み合ってきて、早く来たのは正解だった。

食事が終わって会場に戻り、8 J 1 A をワッチしてみると、1,200MHz のも



のが聞こえてきた。早速コールして、JA1BRP/1とJA4KI/1でQSOした。その後30分位後に430MHzでもQSOしたが、残念なことに144MHzは、その後記入された白板の数値を見たところでは、FM以外のモードでの運用だった様で、QSOできなかった。代わりに？144MHzに8J100S/1というハムフェア以外の特設局が出ており、QSOした。

残りはクラブコーナーである。Bブロックのビジネスコーナーに近いところの純粋展示・発表コーナーから、一般展示コーナーまで、ブースを一つ一つのぞき込んで歩いた。途中日本ユニセフハムクラブのブースでは、毎年のごとく持参した古切手をQSPしようとしたが、今年はカウンターの前に、かなりの人だかりができていて、投入する箱の所在がよく分からない。もしや今年は使用済みの古切手は不要になったのかもしれないと、しばらく様子を見ていたら、このクラブのお世話をなさっているJA8ATGさんの姿をカウンターの中に見つけたので、古切手を入れて持ってきた窓空き封筒を高く差し上げて、「これはまだ必要ですか」と大声で尋ねた。JA8ATGさんは、「ありがとうございます」と言いながら手を伸ばして、切手の入っている窓空き封筒を受け取ってくださったので、ホッとした。

155あるCブロックのクラブコーナーは、真ん中にある通路を挟んで、掃くように全部見学し、その後、今度は一枚のパネルにごく一部のものを除いて、パネルの背中合わせに片面に1~4ずつ割り当てられているブースを、パネル単位で、ブースの番号の若い方が写真の手前になる様に、全部のパネルを写真に撮った。

これで一応全部を見学したことになるが、カメラのフィルムカウンターを見ると、まだ残りがある。朝AブロックのJARLコーナーを撮ったときに、一つの位置からだけ撮った様な気がしたので、反対側からも撮っておこうと、JARLコーナへ向かって何枚か写真を撮って歩いていると、当倉敷クラブ員のJA4LXZさんにお目にかかった。当日の入場者は17,000人だったそうだが、勿論この時間に、全部の人が会場内にいる訳はないにしても、よくも多くの人中でお目にかかれたものであると思った。

JA4LXZさんは、「山本さんが探しておられましたよ」と私に話しかけられた。私は、「山本さん」が誰かはすぐには分からなかった。教員やアマチュア無線技士養成講習会を長年やってきた私には、今までお目にかかった「山本さん」があまりにも多すぎて困っていると、私をスタンダードのブースへ案内してくれて、「山本さん」に引き合わせてくださった。「山本さん」は、「JQCの息子です」と名乗って名刺をくださった。新見にお住まいのJH4JQC山本浩OMの息子さんだった。ようやく「山本さん」が特定できたので、心配そうに、私と山本さんを見守ってくださったJA4LXZさんに、「わかりました、ありがとうございます。」と礼を述べて別れた。

彼とお目にかかったのは、私の記憶が正しければ、20年以上前に、新見の養成講習会の打ち合わせか何かの帰りに、愚息と共に彼の家におじゃまして、昼食をご馳走になったときであったと思う。そのときに、愚息が高等学校へ入学したばかりで、JH4JQCさんからの「どこの高等学校へ入学したのか」とのお尋ねに、愚息は私が卒業した高等学校と同じ学校名を答えた後に、「お父さんが校内放送のスピーカーの取り付け工事をした校舎で学んでいる」としゃべったのを私が記憶しているので、現在の愚息の年齢から考えると、23年前のことになり、道理で「山本さん」にお目にかかったときに、すぐ思い出せなかった。

「お父さんが校内放送の工事をした」というのは、私が工事業者で工事に入ったというのではない。私が高等学校へ入学した1952年に、われわれ普通科1年生の男女8クラスは、新築(増築)されたばかりの校舎へ入れられた。ところが、今では信じられないことだが、その新校舎には、放送設備の配線が延びて



きておらず、当然教室にはスピーカーはなく、校内放送からは無縁の校舎だった。そこで、放送委員の私が、今では見ることもなくなったクリート罫子やゴム線とスピーカーを買い、かなりの時間をかけて、放送室から新校舎の各教室へ配線して、スピーカーを取り付け、校内放送が届くようにしたということで、今考えれば、一年生の生徒が一人で、教室から持ち出した生徒机に上がって、廊下の教室側の壁沿いに、クリート罫子にゴム線を挟んで引っ張り回して、木ねじで留めている姿を見て、誰からも不思議な目で見られなかったというのは、四十数年間高等学校の教職現場を経験した私からすると、本当に信じられないことである。愚息にはその詳細は話しておらず、愚息が一年生に入学したときに、どの校舎で学んでいるのかを尋ねたときに、愚息から聞いた教室が、たまたま私が一年生に入学したときの校舎と同じだったので、話したことであった。

閑話休題。彼から頂いた名刺によれば、株式会社スタンダード(旧八重洲無線株式会社(YAESU)と旧日本マランツ株式会社(STANDARD)が一緒になってできた新会社)新事業開発部とあり、1エリアのコールサインが書かれていたが、私のために、4エリアのコールサイン JE4HBP をペンで書き加えてくださっていた。しばらくお父上 JH4JQC さんのことなどをお話しして、スタンダードのブースから別れた。

トイレへ行くときに、入りロゲート近くで切手を販売しているのが見えた。アマチュア無線 50 年の切手なら、昨年いくらか買っているの、近くで誘導案内をしている JARL の係の人らしい男性に、販売されている切手は、「昨年販売されたものと同じか？」と尋ねたら、「今年のことは分からないので」との返事だった。仕方なく窓口を覗いてみたが、昨年買ったものと同じ様な気がしたので、買わなかった。

時計を見たら、私が会場を出る予定の時刻までまだ若干の時間がある。さて次は何をと考えたところ、JA1BRP で「アイボール 30 アワード」をやることにした。

ハムフェア開催 30 回記念展示のブースで、申請書になるエントリーシートをもらい、自局のコールサインのところに、JA1BRP と記入してスタートしたが、午前の JA4KI の時とは違って参加者が少なくなっており、ブースの前に立っているだけでは、なかなかシートが埋まらない。中には親切な方がいて、通りすがりに、私が手持ちぶさたに立っている姿を見て、自分は参加していないのに、わざわざシートにコールサインと氏名を記入してくださった方もあった。この調子ではいつになったら完成するのだろうと、少し心配になっていると、ものすごいボリュームで、怒鳴る様な調子のにぎやかな話し声が聞こえてきた。何事だろうと音の来る方向を見たら、イベントコーナーで、笑福亭瓶太さんのアマチュア無線落語が始まっていた。我に返って周りを見渡すと、私が立っているブースから少し離れた入りロゲート寄りに、外人らしい人を含む小さなグループが見えた。もしやと近づいてみると、数名の人がエントリーシートに記入し合っている。早速私も仲間に入れてもらって、局数を稼いだ。外人は、K4XU の Dick さんで、私が、二つのコールサインを書くと「Two call！」と喜んでくれた。午前中の三倍位の時間をかけて、ようやく 30 局とのアイボール QSO を終わり、JA1BRP としては初めてのアワードを貰って、大変な満足感を得ることができた。

帰りの時間が近づき、満足感の余韻を楽しみながら、会場を出た。

帰りは、朝と逆のルートで、一番便利な都バスに乗って、東京駅八重洲口へ帰り、新幹線ののぞみで帰った。

地方からハムフェアに参加すると、経済的負担は相当なものになるが、私にとっては、ハムを楽しむための必要経費だと思っており、来年は日程的に地方から見学しやすくなっている様なので、是非見学したいものと思っている。



## お知らせ

### ◎ アマチュア無線技士国家試験

#### ・第1級・第2級アマチュア無線技士

第1級 12月9日(土) 法規 09:30~  
電気通信術 11:40~  
無線工学 13:00~  
第2級 12月10日(日) 試験時間割は第1級と同じ  
申請受付 10月1日(日)~20日(金)まで(消印有効)  
試験地 大阪市 広島市 松山市 他全国7都市

#### ・第3級・第4級アマチュア無線技士

|     |    |                |         |
|-----|----|----------------|---------|
| 試験地 | 大阪 | 2006年11月11日(土) | 試験時間は、  |
|     |    | 2006年12月9日(土)  | いずれも    |
|     |    | 2007年2月18日(日)  | 受験票で    |
|     | 広島 | 2006年11月12日(日) | 指定されます。 |
|     |    | 2007年1月21日(日)  |         |
|     | 松山 | 2006年11月19日(日) |         |
|     |    | 2007年2月18日(日)  |         |

上記以外の試験地については、クラブ報4月号を参照してください。

#### 申請受付

試験月が2006年11月のものは、既に締め切られています。

2006年12月のものは、2006年10月1日(日)~20日(金)まで

2007年1月のものは、2006年11月1日(水)~20日(月)まで

2007年2月のものは、2006年12月1日(金)~20日(水)まで

で、いずれも消印有効です。

各級ともに、詳しいことは、4月号のクラブ報をご覧ください、JA4KIさんへお尋ねください。

有志による行事予定

パソコン勉強会

10月7日(土) 10月29日(日)

11月5日(日) 11月18日(土)

12月3日(日) 12月16日(土)

**屏風まつり見学**

10月21日(土)09.30

倉敷公民館前集合

チボリでのお茶会

11月11日(土)

12月23日(土)

# 和文モーリス符号

| 文字 | 和文モーリス符号 | 台調語     | 文字    | 和文モーリス符号 | 台調語 |
|----|----------|---------|-------|----------|-----|
| イ  | ---      | 伊藤      | ヤ     | ---      | 野球場 |
| ロ  | ---      | 路上歩行    | マ     | ---      | ま   |
| ハ  | ---      | ハ一モニカ   | ケ     | ---      | あ   |
| ニ  | ---      | 入費超過    | フ     | ---      | 任   |
| ホ  | ---      | 宝石      | コ     | ---      | そ   |
| ケ  | ---      | 屁       | エ     | ---      | う   |
| ト  | ---      | 特等席     | テ     | ---      | 計   |
| チ  | ---      | 地価騰貴    | ア     | ---      | 一   |
| リ  | ---      | 流行す     | サ     | ---      | 言   |
| ヌ  | ---      | ぬらくら    | キ     | ---      | う   |
| ル  | ---      | ルール修正す  | ユ     | ---      | 言   |
| ヲ  | ---      | 和尚焼香    | メ     | ---      | う   |
| カ  | ---      | わ一という   | ミ     | ---      | 言   |
| ヨ  | ---      | 下等席     | シ     | ---      | う   |
| タ  | ---      | ヨ一ヨ一    | エ     | ---      | 言   |
| レ  | ---      | タ一ム     | ヒ     | ---      | 言   |
| ソ  | ---      | 礼砲数     | モ     | ---      | 言   |
| ツ  | ---      | 相当高価    | セ     | ---      | 言   |
| ネ  | ---      | 都合通知    | ス     | ---      | 言   |
| ナ  | ---      | ネ一ピープルー | ン     | ---      | 言   |
| リ  | ---      | 仲人      |       |          |     |
| ム  | ---      | ラジオ     | 濁点    | ---      |     |
| ウ  | ---      | む一      | 半濁点   | ---      |     |
| ヰ  | ---      | 疑う      | 長音    | ---      |     |
| ヱ  | ---      | 行こう良かるう | 段落    | ---      |     |
| ノ  | ---      | 野木東郷    | 下向き括弧 | ---      |     |
| オ  | ---      | 思う心     | 上向き括弧 | ---      |     |
| ク  | ---      | 苦しう     | 訂正・終信 | ---      |     |
|    |          |         | 区切点   | ---      |     |